中１生用

甲斐塾講座案内

2026年

(75期生)

新入生・その保護者方へ

はじめまして。私が甲斐です。当塾は中１で入塾した者が高校卒業までの６年間を通い続ける“教育の場”です。長い歳月の間に仲間意識がはぐくまれ、先輩との交流もあって、塾全体が活気に満ちた若者の社交場にもなっています。彼等に健全な方向づけを与えるために、私自身、教育上のいろいろな模索をおこないました。そして今も探し求めているものは、スポーツや遊びに熱中できる気概を学習に導入させる方法です。この“おもしろいからやりたくなる”という学習を塾生に実践させたく、教材はもちろんのこと、講座の編成や運営についても様々な試みをなしています。例えば教科書的内容を塾と学校で反復するだけの学習にしていないのも、これでは、教わる者にとって一度見た味気ないテレビ番組をもう一度見せられているようなものだからです。それが成績を向上させる最良策だと叫んでみても、生徒達が意欲をかき立てるわけもなく、もはやこれは教育でないと考えています。

このような考えを推し進めようとして、今日の甲斐塾では卒業生も教壇に立ち、私に教育されつつある中学・高校生の受験勉強に助言と指導を与える役割を担ってくれています。私“甲斐さん”を共通の師として、教える者と教えられる者とが講座ごとになごやかな人間関係の輪をつくり、このような幾重もの輪の集合体が甲斐塾と言えます。我々が“甲斐さんファミリー”と呼ばれるのは、そのためなのでしょう。

甲斐　　喬

当塾の費用はすべて税込みで表示します。

甲斐塾７５期生となる新中１生（３月小学校卒業）を次の要領で募集します

- 基本となる集団授業は数学・英語です。１科目だけでも応募できます。
  その他に個別講座があります。数学・英語・国語・理科・社会のどの教科にも対応しています。
- 集団授業は、当塾独自の指導法で教えます。学校での学習の保健薬になっても特効薬にはなりません。
- 入塾テストなどはしません。欠員のある限り、どの講座でも受講できます。
- 入学金は 20,000円です。
  毎月の月謝は，在籍料金4,000円に，受講講座の受講料を加算したものです。
  （例：数学と英語の両方を受講する場合，月額4,000+10,000+10,000=24,000円になります。）
  初回は入学金と同時に納入して頂きます。詳細は，裏面の応募日程をご覧ください。
  以後，毎月のお支払いは，月謝袋をお渡ししますので，前月までに受付に持参ください。
- 集団授業の曜日と受講料は以下の通りです。個別講座については裏面をご覧ください。

科　目	授業曜日と週回数	毎月の受講料	担当講師
数　学	週２回　(月)(木)	¥10,000.－	宮村
英　語	週２回　(月)(木)	¥10,000.－	千歳

曜日	科目	５：１５～６：３０	６：３０～７：４５	７：４５～９：００
月・木	数　学	―――――	数学Ａ　宮村	―――――
	英　語	英語Ｐ　千歳	―――――	英語Ｑ　千歳

「各科目の説明」

＜数学について＞

◎ 「幾何分野」[図形問題]を取り組みながら「代数分野」[計算問題]も学習します。
多くの中学校では，１学期「代数分野」(計算問題)から授業が行われます。
当塾では，まず数学の楽しさを教えるために，幾何分野を基礎から授業します。

◎ 学校のカリキュラムを合わないのを補うため，宿題を出すようにします。
あまりにできていないときは，補習を受けてもらいます。
それでも効果が表れない場合は，個別授業を追加受講してもらいます(相談の上)。

◎ もし小学校の学習で不安がある場合は，初めから個別授業を追加受講することも可能です。してまた，学校の進み具合が早い人も，個別授業を週1回追加受講してもよいでしょう。
相談してください。

＜英語について＞

◎ 英語の受講方法は，次のいずれかになります。
- 英語Ｐと英語Ｑのいずれかを受講(毎月の受講料¥10,000.－)
- 英語Ｐと英語Ｑのいずれかを受講し，さらに週１回の個別指導を受講[週３回75分の英語を学ぶ]
- 個別指導講座のみを受講(通常の教科書と異なる場合など)。裏面をご覧ください。

◎ 英語Ｐと英語Ｑについて
通常の場合，この講座のいずれかを受講してください。
英語Ｐと英語Ｑは同一授業で、学校のカリキュラムに沿っていますが、進度は学校よりも速いです。
学校の教科書や市販のテキストも使用します。
中間・期末テスト前には復習などのテスト対策をおこなっています。

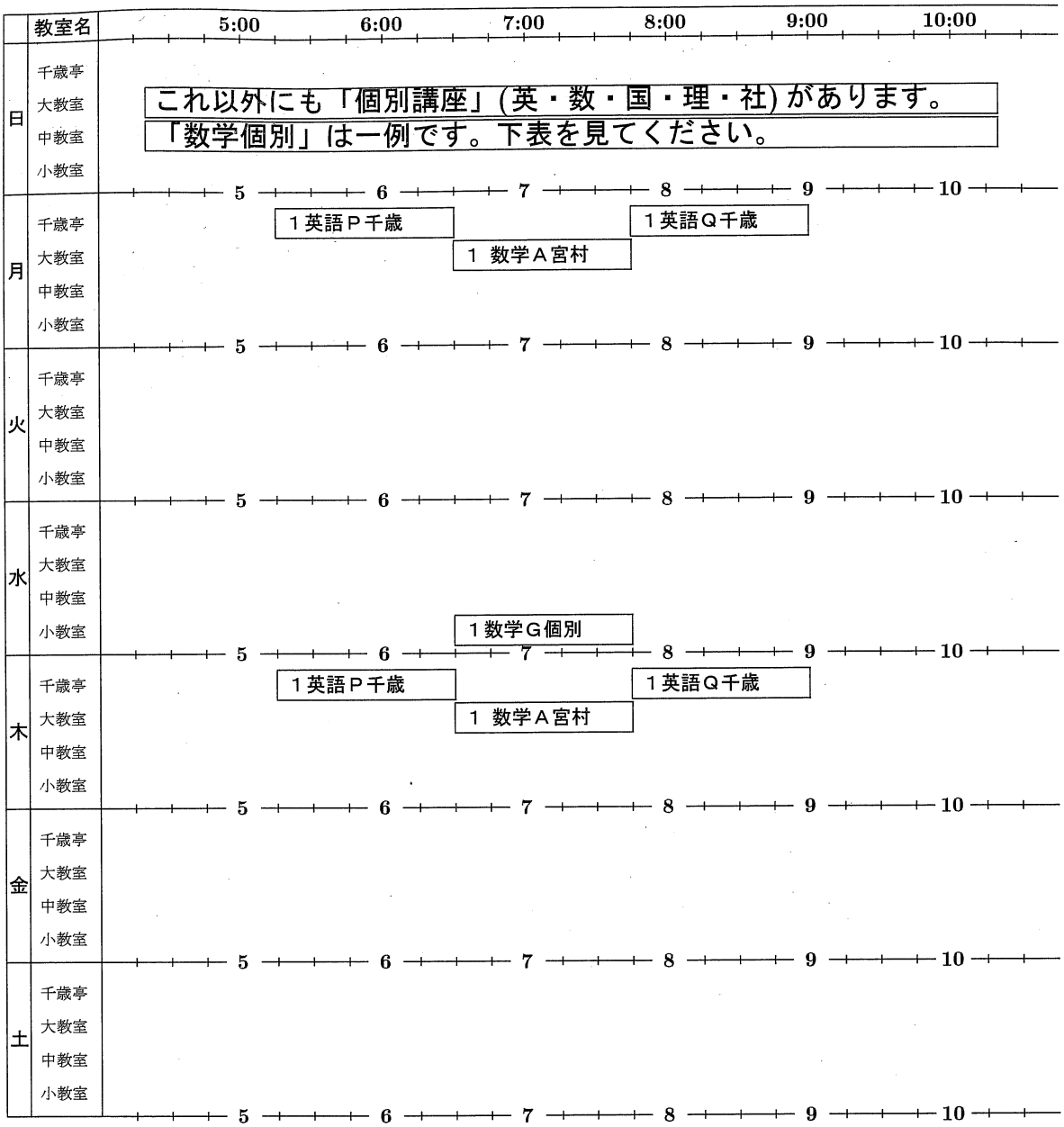
＜個別講座について＞

◎ 当方の定めたカリキュラムに準じず，各自のレベル・内容に合わせた個別講座が用意されています。
◎ 国語・数学・英語・理科・社会のどの教科も受講することが可能です。
数学や英語は先に述べた集団授業を受講することが望ましいです。個別授業だけを受講することも可能ですが，できるだけ集団授業と合わせて受講してください。わかりにくいときはご相談ください。途中変更なども簡単にできますので難しく考える必要はありません。
◎ 受講料は，週あたり１回75分で月額7,000.-です。週あたり２回受講する場合は月額14,000.-，受講曜日・時間帯は，冊子裏に記載されていますが少人数制ですので随時変更になります。ただし，相談のうえ，決めていただきます。

＜受付手順＞

・ ２月２日(月)17:00より、応募順で受付をします。(その後の日も17:00～。日祝は不可)
「受講届」に入学金20,000円を添えて提出してください。受講届の記入方法や講座の取り方がわかりにくい方はお申し出ください。
・ 募集人数によって、講座変更、時間帯変更などをお願いする場合があります。ご了承ください。
・ 授業の開始日は３月９日(月)（集合日）です。

応募日程	２月２日より 開始 平日 17時～21時	・別紙の「受講届」に，以下の金額を添えて提出してください。 数学と英語の両方を受講　　… 44,000円[大半の方] 数学か英語のいずれかだけを受講… 34,000円 個別講座を追加される方は１単位につき+7,000円必要 **金額は入学金・月謝(受講料・在籍料)を合わせたものです。** ・提出されたら、「集合日の御案内」をお渡しいたします。 ・質問のある方は「受付」に申し出てください。 ・申し込みされた全員が入学できますが、この段階では所属クラスが確定していません。後日、当方が友人関係を考慮して応募順に確定させていただきます。所属クラスの発表は３月９日です。
集合日 所属クラスの決定日	３月９日(月)	・応募されたときにお渡しした「集合日の御案内」に従って，本人のみが出席してください。 ・授業のルール説明・教材配布・授業に必要なものを説明します。 ・前日までに申し込みされた方の所属クラスを掲示します。次回から、その時間割に従って出席してください。 ・当方の都合でクラス変更をお願いすることがあります。
授業開始日	３月１２(木)	・いよいよ授業開始です。 ・連絡のないまま３月の授業を全休なさった方は、退塾されたものと認定させていただきます。 ・入学手続きを取り消された方でも，入学金・受講料・在籍料が返却されないことがあります。
授業練習期間	３月１２日(木) ～ ３月３０日(月)	・はじめの１ヶ月は練習期間です。自分の時間割に従って、出席してください。 ・この期間のうちに、塾のルールや授業に慣れてもらいます。
春休み	４月１週目前後	・中１生には春休みがあります。詳しい日程は後日掲示します。
このあとの募集日程	３月９日(月) 以降	・遅れて入塾される方のために、はじめの数回の授業は練習期間にしています。 ・授業がわかるように初めに補習をすることもあります。



個別の時間割　（随時変わりますので，お問い合わせください）

・英語・国語・社会の個別は「英」より，数学・理科の個別は「数」より選んでください。
・空き人数は随時変わります。学年や内容によっても異なります。ご相談ください。
（別の時間帯にも空きができることもあります）

曜日	2:45～4:00	4:00～5:15	5:15～6:30	6:30～7:45	7:45～9:00	9:00～10:15
月		数	数	数	数	英　数
火		数	数	英	英	英
水		数	数	数	英	
木		数	数	英　数	数	英
金		数	数	数	英	英
土		数		数	英　数	英
第2･4日曜					英	

《太線の欄を記入してください。》

受講届

〈下記に示された個人情報は，当塾からの連絡・業務等に使用し，第三者に開示することはありません〉

生徒番号　７５

フリガナ：

氏　　名：　　男 女

届出日：令和　　年　　月　　日

生年月日：平成　　年　　月　　日

小学校名：　　小学校

中学校名：（決定しているならば記入）　　中学校

受講希望教科：

集団 希望講座を○で囲んでください	数学Ａ
	英語Ｐ　英語Ｑ

個別 科目・回数を記入してください	科目	週回数
		回
		回
		回

視　　力：　よい　　めがね等を使用　　めがね等を使用しても悪い

家族構成：記入例　父…警察官　母…家事　祖父…文具販売　弟…小３

父 …　　…　　…

母 …　　…　　…

住　　所：〒

電話番号：（　　）　　－

友人名：同席したい友人があればその人の名前を書いてください。

当塾の在学生・卒業生の親族名または紹介者名：
（該当者があればその人の氏名を書いてください）

甲斐塾のきまりを了承してもらいます

1．新年度が開始されるのは？
どのクラスも３月から始まって、１年間の継続授業になっています。
途中での入退は自由にできますが、以下の手続きをしてください。

2．途中から入塾するときは？
「受付」に申し出てください。４月以降ならば授業を参観することができます。

3．退講・退塾したいときは？
「受付」に申し出てください。月謝袋を提出してもらいます。なお、手続きがなされていない場合は受講料を請求させていただきます。

4．クラス変更したいときは？
空席があれば自由に変更できます。「受付」に申し出てください。
ただし、月末に届け出るようにしてください。

5．受付業務を行なう時間は？
月曜日～土曜日の17時～21時です。
祝日や塾の特別行事，春夏冬休み期間は業務を行なっておりません。

6．電話による問い合わせは？
末尾の電話で応対いたします。ただし、授業中に講師や塾生を呼び出すことは、できるだけ控えてください。

7．受講料を納入する方法は？
月謝袋を前月にお渡しします。前月中に納入してください(先払い制)。
納入された受講料は退講の場合も返金せず，おつりは来月分で調整いたします。

8．全休した場合の支払は？
納入していただきます。ただし病気・留学などの場合は，その限りではありません。可能な限り対応しますので，必ず事前にご相談ください。

9．納入金を滞納したときは？
前月までにお支払いがないときは滞納となります。すぐにお支払いください。
どうしてもの理由があるときは，ご相談ください。

10．面談を希望されるときは？
本人との面談は、本人自身が担当講師に申し出なさい。
保護者との面談は、日時を決めますので，御連絡ください。

11．授業の日が祝日のときは？
原則として授業も休みです。ただし高３講座などで授業をする場合があります。そのときは、担当講師が前もって指示します。

12．暴風警報が出ていたら？
学校がおこなう処置に準じますから、夕方に警報が解除されても、塾は閉鎖されます。

13．春、夏、冬の休み期間は？
一週間程度の休みを設けます。また休み期間に補習を設ける事もあります。
なおプロ講師には年に一週間ほど，別途に休みを設けさせていただきます。

14．塾内での飲食については？
ロビー・自習室では許可しますが、あとの処理(分別)をきちんとしなさい。
授業中の飲食は原則禁止ですが，詳細は講師の指示に従いなさい。

15．塾の備品を破損させたら？
悪質な場合は、それなりの処理をとらせてもらいます。共同で使用する物をいためつけるような生徒は、強制的に退塾させます。

16．自転車で塾に来ることは？
ルールを守る限りかまいません。指定の場所におきなさい。
夜間～昼間，塾の授業のない日の駐輪はできません。バイクは禁止です。

甲斐塾の所在地と連絡先です

所在地：〒612-0073 京都市伏見区桃山筒井伊賀西町17番地 千歳ビル２階
（京阪丹波橋駅 北改札口を出て，右へ(山手)。地上に出てきてスグ左手に千歳ビル２階）
（近鉄丹波橋駅 京阪への連絡橋 途中で降りて 右(北)へ200m，交差点に出る手前10m左，ビル２階）
電話 075（611）5555(17時～)
090（7870）4757(10時～15時)(宮村) メール **please@kaijuku.me**（宮村）
090（2282）6085(10時～15時)(千歳)